公益財団法人富山コンベンションビューロー

令 和 ４ 年 度 事 業 報 告 書

【　】内は令和３年度

１　誘致・支援事業

（１）コンベンション主催団体・大学等への誘致活動

コンベンション主催団体や企業、県内の大学の学会等担当者を対象に、コンベンション開催に関する支援の内容等を説明するとともに、学会等の事務局を訪問し誘致活動を実施。

訪問回数　235 件(うち　成功 12 件)　【114 件(うち　成功 7 件)】

・コンベンション誘致パンフレットの改訂
北陸新幹線敦賀延伸によるアクセス向上を訴求する誘致パンフレットを作成

（２）コンベンション主催者に対する支援

①コンベンション開催支援事業補助金　24 件 1,765 千円【 3 件 225 千円】

・伝統芸能披露助成	内、	11 件　897 千円	【 2 件 163 千円】
・県内観光バス等借上助成	内、	8 件　586 千円	【 1 件　62 千円】
・派遣サービス助成	内、	3 件　140 千円	【 － 件　－ 千円】
・シャトルバス送迎助成	内、	2 件　142 千円	【 － 件　－ 千円】

②歓迎看板の設置（ＪＲ新幹線駅、富山空港）　32 件【 1 件】

インフォメーションデスク

③コンベンション・ボランティアの派遣

・インフォメーション業務　13 件､延べ 74 人
【　1 件､延べ 6 人】

・ボランティア研修の実施　1 回【１回】

④コンベンションタクシーの利用促進

利用実績　22 件【 1 件 】

⑤コンベンションバッグ、飲食マップ、観光パンフレット等の提供（随時）

食べ飲みマップ

富山観光MAP

富山市観光ガイドブック

（３）データベースの管理

学会、大会等コンベンション（約 5,300）のデータを管理し誘致活動に資する。

（４）国際会議協会（ＩＣＣＡ）データベースの活用による情報収集

国際会議協会に加盟し、国際会議の開催状況、事務局、キーパーソン等の情報を収集。効果的な国際会議誘致活動に結び付ける。

（５）会議主催者の視察受け入れ

会議主催者によるコンベンション会場のほか、視察先や宿泊ホテルなどの視察を受け入れることにより、確実な誘致を推進する。　10 件　【１件】

視察先：会議施設　：富山国際会議場、富山県民会館、セレネ、桜クリエほか
ﾕﾆｰｸﾍﾞﾆｭｰ：グランドプラザ、富岩運河環水公園、勝興寺ほか
ｴｸｽｶｰｼｮﾝ　：富岩運河水上ライン、富山市ガラス美術館
県産業技術研究開発センター、県内企業の工場、展示室

２　広報・宣伝事業

（１）　国際ＭＩＣＥエキスポ（ＩＭＥ）

期　　日　　令和５年２月１６日
会　　場　　東京国際フォーラム
商談件数　　17 件【10 件：オンライン】

（２）機関誌の発行

機関誌「とやま夢大陸」を発行（年４回、各 3,000 部）。【年４回、各 3,000 部】
賛助会員、日本学術会議会員、県内外の学会主催者等に送付。

（３）ホームページなどによる広報・宣伝

英語版を含むＨＰ運営。フェイスブックや E-mail により、幅広くコンベンション開催情報や活動情報を提供。

３　企画・調査事業

（１）コンベンション統計の作成

令和３年度に県内で開催されたコンベンションについて、実態調査を行い、統計として取りまとめたものを関係機関、賛助会員等に配布（400 部【400 部】）。

（２）企業コンベンションの調査

県観光振興室と連携し、本県にゆかりのある企業のコンベンションの開催状況や今後の開催意向などの調査を実施

４　情報の収集・提供・ネットワーク化促進事業

（１）コンベンションスケジュールの作成

令和４年度に本県で開催予定のコンベンションについて、県内の自治体、大学、研究機関、公立施設、学会の主催団体等、約 700 の機関・団体を対象に、年２回調査し作成。関係機関、賛助会員等に配付（計 800 部【800 部】）。

（２）中部コンベンション連絡協議会への参加

令和４年９月２９日～３０日　於：高山市【オンライン開催】

（３）各種コンベンション、セミナーへの後援、協賛　　5 件【3 件】

（４）ネットワーク化の推進

・「コンベンション連絡調整会議」等の開催
県や関係市町等との情報共有、連携強化のための連絡調整。年２回【１回】

・「日本コンベンション研究会～ＭＩＣＥ国際フォーラム～」への参加
ＭＩＣＥ誘致や開催支援に係る関係者との情報共有、連携強化。年１回【１回】